

- 1 『舞姫』の作者として知られ、ドイツへ軍医として留学した経験を持つ作家は誰？
- 2 与謝野晶子が日露戦争に出征した弟を想って詠んだ詩を何という？
- 3 1894年に朝鮮半島で発生した農民による反乱について、当時の宗教団体名から何という？
- 4 明治政府が、近代国家の統治機構を整えるために1885年に創設した、行政の最高責任者である総理大臣を中心とする制度を何という？
- 5 幕末に結ばれた不平等条約において、日本が外国人に与えていた、自国内で日本の法律を受けず外国の領事によって裁判を受けられる権利を何という？
- 6 明治時代に日本が不平等条約を改正する過程で、外国との輸出入にかかる税率を日本側が自由に決められるようになった権利を何という？
- 7 日清戦争後に日本と清の間で結ばれ、日本が遼東半島などの割譲を得た条約を何という？
- 8 日清戦争の賠償金などを活用して建設された、福岡県の官営製鉄所を何という？
- 9 すべての国民が身分や性別に関わらず教育を受けるべきだという理念を何という？
- 10 第一次世界大戦において、軍事だけでなく国民のあらゆる物資や労働力を動員して行われた戦争の形態を何という？
- 11 樺太・千島交換条約によって、日本が全島を領有することになった列島を何という？
- 12 北里柴三郎が破傷風の血清療法などを開発し、日本の近代科学の発展に大きく貢献した時代を何という？
- 13 政府を追放された大隈重信が1882年に結成した、イギリス流の議院内閣制を理想とする政党を何という？
- 14 明治時代の日本の社会や国際関係を鋭く批判し、多くの風刺画を残したフランス人画家は誰？
- 15 日比谷焼き打ち事件の原因となった、日本がロシアと講和を結ぶために結んだ条約を何という？
- 16 黒田清輝の代表作であり、ある湖の情景を描いた作品の題材となった場所はどこ？
- 17 板垣退助らが提出した建白書で、国民の代表によって構成される機関として開設を求めた立法機関を何という？
- 18 明治時代の殖産興業政策によって、企業が利益を目的として運営され、生産と販売が行われる経済体制のことを何という？
- 19 1895年に日清戦争の講和のために、講和条約が結ばれた場所はどこ？
- 20 江戸時代から開発が進み、明治時代には大規模な鉱毒被害の原因となった栃木県の銅山を何という？



① 書く  
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う  
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける  
言えたら□にチェック

| 問  | 解説                                                                                  | ▼ここで折る | 答え          | 言えた                      |
|----|-------------------------------------------------------------------------------------|--------|-------------|--------------------------|
| 1  | 帰国後に発表された『舞姫』は、ドイツの地で愛と自らの志との間で苦悩する知識人の姿を描いています。                                    |        | 森鴎外         | <input type="checkbox"/> |
| 2  | 晶子は、弟の身を案じ、戦場の凄惨な光景を想像しながら「君（弟）よ、死ぬことなかれ」と情熱的に訴える詩を書き上げました。                         |        | 君死にたまふことなかれ | <input type="checkbox"/> |
| 3  | 農民たちは「東学」という宗教を組織的に受け入れ、反封建・反外勢力を掲げて武装蜂起しました。これが <u>東学党の乱</u> です。                   |        | 東学党の乱       | <input type="checkbox"/> |
| 4  | 1885年、太政官制を廃止して <u>内閣制度</u> が創設されました。                                               |        | 内閣制度        | <input type="checkbox"/> |
| 5  | <u>領事裁判権</u> （治外法権）は、外国人が日本で罪を犯しても、日本の裁判所では裁けないという権利です。                             |        | 領事裁判権       | <input type="checkbox"/> |
| 6  | <u>関税自主権</u> とは、国家が経済政策として自由に輸入関税の税率を決定できる主権のことです。                                  |        | 関税自主権       | <input type="checkbox"/> |
| 7  | 1895年に結ばれたこの条約で、清は朝鮮の独立を認め、遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と多額の賠償金の支払いを約束しました。                       |        | 下関条約        | <input type="checkbox"/> |
| 8  | 1901年に福岡県八幡村（現在の北九州市）で操業を開始したのが <u>八幡製鉄所</u> です。                                    |        | 八幡製鉄所       | <input type="checkbox"/> |
| 9  | 「 <u>国民皆学</u> 」は、すべての国民が等しく教育を受けるべきだという考え方です。                                       |        | 国民皆学        | <input type="checkbox"/> |
| 10 | <u>総力戦</u> とは、兵士だけでなく工場労働者や女性なども含め、国家のすべての資源・物資・国民を戦争遂行のために動員する戦い方です。               |        | 総力戦         | <input type="checkbox"/> |
| 11 | この条約によって、北方の国境が <u>千島列島</u> の北端（占守島とカムチャツカ半島の間）で画定され、 <u>千島列島</u> は日本の領土として認められました。 |        | 千島列島        | <input type="checkbox"/> |
| 12 | <u>明治時代</u> には、北里柴三郎のように海外で学び、最先端の医学や科学を日本に持ち帰る研究者が多く現れました。                         |        | 明治時代        | <input type="checkbox"/> |
| 13 | 1882年、大隈はイギリス流の議院内閣制を理想に掲げ、「 <u>立憲改進黨</u> 」を結成しました。                                 |        | 立憲改進黨       | <input type="checkbox"/> |
| 14 | <u>ビゴー</u> は日本に滞在し、当時の政治や社会現象を独特のユーモアと鋭い風刺を込めて描き続けました。                              |        | ビゴー         | <input type="checkbox"/> |
| 15 | 1905年に結ばれた <u>ポーツマス条約</u> は、日本の権益を確保したものの、国民が期待していた賠償金が得られないという内容でした。               |        | ポーツマス条約     | <input type="checkbox"/> |
| 16 | 黒田清輝の代表作「湖畔」は、箱根の <u>芦ノ湖畔</u> で描かれました。                                              |        | 芦ノ湖畔        | <input type="checkbox"/> |
| 17 | <u>国会</u> とは、国民の代表である <u>国会議員</u> が集まって法律の制定や予算の審議を行う場所です。                          |        | 国会          | <input type="checkbox"/> |
| 18 | <u>資本主義経済</u> とは、民間企業が資本（お金や機械）を投資し、商品を生産して市場で売ることによって利益を上げる仕組みです。                  |        | 資本主義経済      | <input type="checkbox"/> |
| 19 | 講和会議の場として選ばれたのは <u>山口県下関</u> の春帆楼でした。                                               |        | 山口県下関       | <input type="checkbox"/> |
| 20 | 明治時代には最新の技術を導入し、日本最大の産銅量を誇るようになりました。                                                |        | 足尾銅山        | <input type="checkbox"/> |

言えなかった用語ノート